

平成 26 年 度

石狩湾新港管理組合各会計歳入歳出決算説明書

(主 要 な 施 策 の 成 果)

石 狩 湾 新 港 管 理 組 合

# 目 次

## 一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歳入歳出決算説明 .....	1
決 算 説 明 の 内 訳 .....	2
一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果 .....	6

## 港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明 .....	9
決 算 説 明 の 内 訳 .....	10
港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果 .....	13

# 一般会計歳入歳出決算説明書

# 一般会計歳入歳出決算説明

## 1 総括

平成26年度一般会計における	
歳入決算額は	2,116,770,776 円
歳出決算額は	2,089,908,145 円
であって、差引き	26,862,631 円
の歳計剰余金を生じた。	

## 2 歳入

平成26年度の収入済額は	2,116,770,776 円
であって、これを	
予算現額	2,105,288,000 円
内訳	
{ 当初予算額	2,238,327,000 円
{ 補正予算額	△ 263,039,000 円
{ 継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	130,000,000 円
と比べると	11,482,776 円
の収入増である。	

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

## 3 歳出

平成26年度の支出済額は	2,089,908,145 円
であって、これを	
予算現額	2,105,288,000 円
内訳	
{ 当初予算額	2,238,327,000 円
{ 補正予算額	△ 263,039,000 円
{ 継続費及び繰越事業費繰越額	130,000,000 円
と比べると	15,379,855 円
の不用額となった。	

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決算説明の内訳  
一般会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 分担金 及び負担金	1,156,313	△ 199,197		957,116	45.5%	957,116	45.2%	0
2 使用料 及び手数料	49,235	6,766	0	56,001	2.7%	67,661	3.2%	11,660
3 国庫支出金	136,640	△ 16,344	33,670	153,966	7.3%	153,934	7.3%	△ 32
4 道支出金	202	0	0	202	0.0%	202	0.0%	0
5 財産収入	0	740	0	740	0.0%	740	0.0%	0
6 繰入金	432,068	89,826	0	521,894	24.8%	521,732	24.7%	△ 162
7 繰越金	10	75,670	30	75,710	3.6%	75,711	3.6%	1
8 諸収入	59	0	0	59	0.0%	375	0.0%	316
9 組合債	463,800	△ 220,500	96,300	339,600	16.1%	339,300	16.0%	△ 300
合 計	2,238,327	△ 263,039	130,000	2,105,288	100%	2,116,771	100%	11,483

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 議会費	6,773	0	0	6,773	0.3%	6,065	0.3%	708
2 総務費	387,347	719	0	388,066	18.5%	381,009	18.2%	7,057
3 港湾建設費	706,755	△ 261,324	130,000	575,431	27.3%	569,011	27.3%	6,420
4 公債費	1,136,952	△ 2,813	0	1,134,139	53.9%	1,133,444	54.2%	695
5 諸支出金	0	379	0	379	0.0%	379	0.0%	0
6 予備費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合 計	2,238,327	△ 263,039	130,000	2,105,288	100%	2,089,908	100%	15,380

## 第1款 議 会 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 議会費	6,773,000 <sup>円</sup>	6,065,418 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	707,582 <sup>円</sup>	

### 議会の開催状況

種 別	回 数	備 考
定 例 会	3	
臨 時 会	0	
議 員 協 議 会	3	

## 第2款 総 務 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 総務管理費	387,607,000 <sup>円</sup>	380,647,418 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	6,959,582 <sup>円</sup>	
2項 監査委員費	459,000 <sup>円</sup>	361,360 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	97,640 <sup>円</sup>	

職員数 24名 (全体 26名)

### 主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		247,217,379 <sup>円</sup>	
給 料	職員24名 特別職1名	104,277,918	
職員手当等	職員24名 特別職1名	69,495,893	
共 済 費	職員24名 特別職1名 臨時職員2名	37,096,367	
施設管理費		133,430,039	
需 用 費	港湾施設電気料等	14,262,647	
委 託 料	石狩湾新港港湾警備業務等	101,339,597	
工事請負費	東海浜地道路改良工事等	10,894,834	

### 監査の実施状況

種 別	回 数	備 考
例 月 出 納 検 査	12	毎月
指定金融機関の監査	1	
定 期 監 査	1	

### 第 3 款 港 湾 建 設 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 国直轄事業負担金	118,129,000 <sup>円</sup>	118,128,507 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	493 <sup>円</sup>	
2 項 補助事業費	408,547,000	407,567,864	0	979,136	
3 項 単独事業費	48,755,000	43,314,636	0	5,440,364	

#### 支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
国直轄事業負担金		118,128,507 <sup>円</sup>	
負担金、補助及び交付金	港湾管理者工事費負担金	118,128,507	
補 助 事 業 費		407,567,864	
需 用 費	西地区廃棄物埋立護岸工事ブロック購入 1 件	2,856,011	
委 託 料	石狩湾新港積算資料作成委託等 4 件	3,898,184	
工事請負費	西地区廃棄物埋立護岸工事等 5 件	395,459,845	
負担金、補助及び交付金	港湾事業等に係る補助率差額	5,353,824	
単 独 事 業 費		43,314,636	
報 酬	石狩湾新港地方港湾審議会報酬 13 件	65,000	
報 償 費	石狩湾新港長期構想検討委員会報償費 10 件	50,000	
旅 費	石狩湾新港長期構想検討委員会等旅費 23 件	95,340	
役 務 費	石狩湾新港地港審速記料 1 件	46,440	
委 託 料	石狩湾新港港湾計画検討業務等 7 件	41,205,856	
使用料及び賃借料	石狩湾新港長期構想検討委員会等会場借上料 3 件	156,400	
工事請負費	東2号物揚場補修ほか工事 1 件	1,695,600	

## 第4款 公債費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 公 債 費	1,134,139,000 <sup>円</sup>	1,133,444,095 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	694,905 <sup>円</sup>	

### 支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		997,679,945 <sup>円</sup>	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	997,679,945	組合債元金
利 子		135,764,150	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	135,728,989	組合債利子
"	札幌信用金庫	35,161	一時借入金利子



## 一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

## 一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

### 第2款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		387,607,000 <sup>円</sup>	380,647,418 <sup>円</sup>
		一般管理費	251,067,000	247,217,379
		施設管理費	136,540,000	133,430,039
	監査委員費	監査委員費	459,000	361,360

**(事業の概要)**

人件費や事務所の管理経費及び港湾施設の警備や除雪並びに保守点検等の維持管理。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
石狩湾新港港湾警備業務	27,004,298 <sup>円</sup>	<p>次の業務などを実施することにより、適切な施設管理を行った。</p> <p>港湾施設の警備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゲート出入管理(花畔ふ頭、樽川ふ頭、東ふ頭、西ふ頭)</li> <li>・ 巡回(樽川ふ頭、東ふ頭)</li> <li>・ カメラ監視(花畔ふ頭、西ふ頭)</li> </ul>
港湾施設等管理業務	30,790,968	<p>港湾施設の管理及び環境保全を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港湾施設管理(導灯保守点検、ふ頭内救命具維持管理等)</li> <li>・ 環境保全(臨港道路草刈業務、清掃、防雪柵点検等)</li> </ul>
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	31,924,692	<p>臨港道路及び岸壁等の港湾施設の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期間(11月～3月)</li> <li>・ 地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)</li> </ul>

第3款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	国直轄事業負担金	国直轄事業負担金	118,129,000 <sup>円</sup>	118,128,507 <sup>円</sup>
	補助事業費	補助事業費	408,547,000	407,567,864
	単独事業費	単独事業費	48,755,000	43,314,636

(事業の概要)

国直轄事業及び補助事業等の実施による本港に必要な水域施設及び係留施設など港湾施設の整備。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
(国直轄事業負担金) 国直轄港湾整備事業	118,128,507 <sup>円</sup>	次の工事等を実施することにより、港湾施設の整備促進を図った。 次の工事等に係る港湾管理者工事費負担金を支出した。
(補助事業費) 西地区廃棄物埋立護岸その2工事 (繰越)	129,906,583	<ul style="list-style-type: none"> <li>北防波堤工事 海上地盤改良工 L=72.0m ケーソン製作 2函</li> <li>西地区廃棄物埋立護岸 L=160.0m 基礎工 L=160.0m 本体工 L=160.0m 消波工 L=160.0m 水叩工 L=918.3m</li> </ul>
西地区廃棄物埋立護岸工事	123,087,600	<ul style="list-style-type: none"> <li>西地区廃棄物埋立護岸 L=310.0m 基礎工 L=298.0m 本体工 L=300.0m 消波工 L=129.0m 水叩工 L=310.0m</li> </ul>
東地区泊地(-10m)浚渫工事	19,040,400	<ul style="list-style-type: none"> <li>泊地(-10m)浚渫 A=840m<sup>2</sup> V=1,290m<sup>3</sup> 浚渫工・土捨工 V=1,290m<sup>3</sup></li> </ul>

事業名	事業費	事業の成果
東・花畔ふ頭線(海岸線) 道路改良工事	円 60,313,302	<ul style="list-style-type: none"> <li>東・花畔ふ頭線(海岸線) L=836.29m</li> <li>掘削工 V=450m<sup>3</sup>、植生工 A=369m<sup>2</sup></li> <li>側溝移設 L=718.6m</li> <li>下層路盤工 A=1,262m<sup>2</sup>、舗装工 A=7,091m<sup>2</sup></li> </ul>
東ふ頭線 道路改良工事	63,111,960	<ul style="list-style-type: none"> <li>東ふ頭線 L=290.75m</li> <li>下層路盤工 A=4,505m<sup>2</sup></li> <li>アスファルト舗装 A=4,372m<sup>2</sup></li> </ul>
(単独事業費)		
東2号物揚場 補修ほか工事	1,695,600	<ul style="list-style-type: none"> <li>東2号物揚場 下層路盤工 A=12.0m<sup>2</sup></li> <li>舗装工 A=14.4m<sup>2</sup></li> <li>東地区小型船溜 -4m床均し V=420.0m<sup>3</sup></li> </ul>
石狩湾新港 港湾計画検討業務	18,079,200	<ul style="list-style-type: none"> <li>港湾計画検討業務</li> <li>既定港湾計画を変更するにあたり、「港湾計画の方針」、「港湾の能力」、「港湾施設の規模及び配置」などの検討、資料の取りまとめを行った。</li> </ul>
石狩湾新港 港湾計画検討業務 その2	5,788,800	<ul style="list-style-type: none"> <li>港湾計画検討業務</li> <li>既定港湾計画を変更するにあたり、港湾及びその周辺の自然的環境や生活環境に及ぼす影響を評価し、取りまとめを行った。</li> </ul>
石狩湾新港 港湾計画検討業務 その3	5,583,600	<ul style="list-style-type: none"> <li>港湾計画検討業務</li> <li>港湾計画の改訂に伴い予定している臨港地区の変更協議に必要となる各種資料を作成し、臨港地区に定める分区条例の検討及び資料作成を行った。</li> </ul>
石狩湾新港 港湾計画検討業務 その4	3,218,400	<ul style="list-style-type: none"> <li>港湾計画検討業務</li> <li>港湾計画により拡張が計画されるコンテナヤードにおいて、効率的なコンテナターミナルの運営に向けて、検討を行った。</li> </ul>
石狩湾新港 長期構想策定業務	5,238,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期構想策定業務</li> <li>港湾計画の改訂に反映させるため、空間利用の基本的な方向である長期構想の検討を行い、長期構想検討委員会開催のための資料作成を行った。</li> </ul>

# 港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

## 港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明

### 1 総括

平成26年度港湾整備事業特別会計における

歳入決算額は	1,471,110,305 円
歳出決算額は	1,471,110,305 円
であって、差引き	0 円

となった。

### 2 歳入

平成26年度の収入済額は 1,471,110,305 円

であって、これを

予算現額	1,474,749,000 円
内訳 { 当初予算額	1,465,634,000 円
{ 補正予算額	9,115,000 円
{ 継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	0 円

と比べると △ 3,638,695 円

の収入減である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

### 3 歳出

平成26年度の支出済額は 1,471,110,305 円

であって、これを

予算現額	1,474,749,000 円
内訳 { 当初予算額	1,465,634,000 円
{ 補正予算額	9,115,000 円
{ 継続費及び繰越事業費繰越額	0 円

と比べると 3,638,695 円

の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決 算 説 明 の 内 訳  
 港湾整備事業特別会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 使用料 及び手数料	389,686	38,954	0	428,640	29.1%	443,937	30.2%	15,297
2 財産収入	871,928	△ 1,886	0	870,042	59.0%	870,043	59.2%	1
4 諸 収 入	50,020	△ 25,953	0	24,067	1.6%	24,130	1.6%	63
5 組 合 債	154,000	△ 2,000	0	152,000	10.3%	133,000	9.0%	△ 19,000
合 計	1,465,634	9,115	0	1,474,749	100%	1,471,110	100%	△ 3,639

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 総 務 費	260,092	3,618	0	263,710	17.9%	261,382	17.8%	2,328
2 港湾建設費	53,100	△ 27,953	0	25,147	1.7%	25,047	1.7%	100
3 公 債 費	719,874	△ 56,376	0	663,498	45.0%	662,949	45.0%	549
4 諸支出金	432,068	89,826	0	521,894	35.4%	521,732	35.5%	162
5 予 備 費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合 計	1,465,634	9,115	0	1,474,749	100%	1,471,110	100%	3,639

## 第 1 款 総 務 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 総務管理費	263,710,000 <sup>円</sup>	261,382,643 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	2,327,357 <sup>円</sup>	

職員数 2 名 (全体 26 名)

### 主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		18,581,060 <sup>円</sup>	
給 料	職員2名	7,074,000	
職員手当等	職員2名	4,135,152	
共 済 費	職員2名	2,330,708	
施設管理費		242,801,583	
需 用 費	港湾施設電気料等	61,532,824	
委 託 料	ひき船運航管理業務等	173,829,174	

## 第 2 款 港 湾 建 設 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 単独事業費	25,147,000	25,046,862	0	100,138	

### 支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
単 独 事 業 費		25,046,862	
役 務 費	土地不動産鑑定 1 件	43,782	
委 託 料	西地区工業用地給水施設工事委託等 2 件	25,003,080	



### 第 3 款 公 債 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 公 債 費	663,498,000 <sup>円</sup>	662,948,475 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	549,525 <sup>円</sup>	

#### 支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		592,062,319 <sup>円</sup>	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	173,257,483	組合債元金
〃	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	313,954,175	〃
〃	地方公共団体金融機構	58,817,005	〃
〃	(株)北洋銀行	46,033,656	〃
利 子		70,886,156	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	27,423,891	組合債利子
〃	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	23,851,129	〃
〃	地方公共団体金融機構	8,389,899	〃
〃	(株)北洋銀行	11,216,635	〃
〃	札幌信用金庫	4,602	一時借入金利子

## 港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

## 港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

### 第1款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		263,710,000 <sup>円</sup>	261,382,643 <sup>円</sup>
		一般管理費	20,373,000	18,581,060
		施設管理費	243,337,000	242,801,583

**(事業の概要)**

ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している施設の維持管理。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
ひき船運航管理業務	96,482,016 <sup>円</sup>	<p>次の業務などを実施することにより、本港を利用する船舶等への役務の提供が適切に行われた。</p> <p>ひき船運航に係る業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 船舶離着岸補助業務</li> </ul>
港湾施設等管理業務	22,777,032	<p>港湾施設の管理、環境保全及び荷役機械管理点検業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港湾施設管理業務 (公共上屋5棟、トラックスケール、冷凍用コンセント)</li> <li>・ 環境保全業務(ふ頭用地草刈)</li> <li>・ 荷役機械管理点検業務 (フォークリフト、ガントリークレーン、天井クレーン)</li> </ul>
大型荷役機械保守点検業務	39,744,000	<p>ガントリークレーンの保守点検・整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月例点検(11回)</li> <li>・ 年次点検(1回)</li> <li>・ 機器の整備</li> </ul>
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	5,124,168	<p>ふ頭内道路等の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期間(11月～3月)</li> <li>・ 地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)</li> </ul>
石狩湾新港給水業務	1,563,666	<p>入港船舶に対する給水業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給水業務</li> </ul>

第2款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	単独事業費	単独事業費	25,147,000 <sup>円</sup>	25,046,862 <sup>円</sup>

(事業の概要)

ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している港湾施設に係る整備。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
(単独事業費) 西地区工業用地 給水管設置工事委託	24,047,280 <sup>円</sup>	次の業務等を実施することにより、港湾施設の整備促進を図った。 ・給水管布設工 L=650.6m